

10 家庭

科目名	茶道	単位数	2 単位	学年	第 2 学年	科	総合生活科
						コース	生活文化コース
使用教科書				副教材			

学習の到達目標

1. 日本古来の伝統美・しきたりばかりでなく、現代の環境にマッチした感覚を養う。
2. 自然の雄大さ、四季の変化の美しさ、人とのふれあいの中での礼儀作法、物を大切に扱う愛情、創造力の豊かさを養う。

学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい
一 学 期	4	1、オリエンテーション 授業内容について	○授業の目的を理解する ・集中力を育成する ・立ち居振る舞いを理解する ・物を大切に扱うことができる ・人へのおもいやりと感謝をもつ ○抹茶と他のお茶との相違点 ○洋菓子と和菓子の相違点
	5	2、和室における作法 ・お辞儀の仕方 ・座り方・立ち方 ・歩き方	
	6	3、茶道具の説明と扱い方 ・ふくささばき・茶巾しぼり ・茶せんとうじ・茶せんすすぎ	
	7	4、お菓子、お茶のいただき方	
二 学 期	9	5、前学期の基礎の反復練習 6、茶道具の扱い方 ・棗目のふき方 ・茶しゃくのふき方 ・茶の点て方	○前学期の確認 ○割り稽古の上達を見る ○取り組む姿勢を理解する ○仮茶席の設定及び、道具に関する準備、片付け等について班員同志の協力性を養う
	10		
	11	7、お菓子、お茶のいただき方	
	12	8、仮茶席による茶道具の持ち出し	
三 学 期	1	9、仮茶席による薄茶点前 10、反復練習	○茶の心を理解し、目配り気配りができる ○感情をストレートに表現するのではなく相手をもてなすやさしさと心の豊かさを養う ○授業では指導しきれない個人指導を行い、一人ひとりにこまかな点前・所作を覚えてもらう
	2	11、お茶、お菓子のいただき方	
	3	点前の補習を行なう（2学期より）	

学習評価

1. 仮茶席での点前を通しての評価・授業態度などを総合的に評価する